

令和7年度 経営発達支援計画実施評価表

笠原町商工会

区 分	項 目	事 業 の 目 標	評 価
I. 経営発達支援事業の内容	3. 地域の経済動向調査に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・当地域において真に稼げる産業や事業者に対し、限られたマンパワーや政策資源を集中投下し、効率的な経済活性化を目指すため、経営指導員等が『RESAS』を活用した地域の経済動向分析を行い、年1回公表する。 ・管内の詳細な景気動向を把握するため、全国商工会連合会『小規模企業景気動向調査』に独自項目を追加し、管内小規模事業者の景気動向調査を年1回実施する。 	A
	4. 需要動向調査に関する こと	業界専門誌や各種調査データを活用した需要動向調査を提供する	C
	5. 経営状況の分析に関する こと	<p>経営支援システム等の、Web ツールを用いて全体像を把握し、課題明確化段階や転換期には経済産業省の「ローカルベンチマーク」、「経営デザインシート」等を活用し、より詳細な分析を行う。</p> <p>また、このような定量的な財務分析に加え、定性的な非財務分析も実施する</p>	A
	6. 事業計画策支援に関する こと	<ul style="list-style-type: none"> ・事業計画策定セミナーを年1回開催する ・経営分析実施事業者や創業予定者を対象に事業計画策定支援を実施する 	A
	7. 事業計画策定後の実施支援に関する こと	事業計画策定事業者に対し、四半期ごとのフォローアップを基本として、財務状況、進捗状況、課題、今後の方向性など総合的な支援を実施する。	B
	8. 新たな需要の開拓に寄与する 事業に関する こと	SNS、EC サイト、ふるさと納税に関して、事業者の活用状況に応じて支援を実施する	B

評価基準

- A：目標を達成することができた（100%以上）
- B：目標を概ね達成することができた（80～99%）
- C：目標を半分程度しか達成することができなかった（30～79%）
- D：目標をほとんど達成することができなかった（30%未満）